

# NTT東西固定網発携帯着通話の中継接続の実現に係る費用と期間について

平成15年2月14日  
N T T 東 日 本  
N T T 西 日 本

一定の前提条件のもとで、大胆に試算したものであり、条件次第で大きく変動する可能性があります。

## 1. 「手廻し中継接続」実現に係る費用及び期間について

・交換機のトランスレータの桁数増加(10桁 11桁)工事

費用：**数億円**(全事業者一律に11桁の工事を行う場合)

期間：接続申込受領から、6ヶ月程度必要

・各事業者様が弊社との間の伝送路(POI回線)の増設を要望される場合は、増設回線数に応じて別途接続約款に規定する工事費が必要

(参考)POI回線増設工事費

工事種類	1POIあたりの工事費
定期申込み	330,167円 / 672回線毎に(50Mパス相当)
随時申込み	673,541円 / 672回線毎に(50Mパス相当)

## 2. 「マイライン」実現に係る費用及び期間について(上記1に加えて必要となる費用)

(前提条件)

・現行4区分(市内・県内市外・県間・国際)に加え、新たに「携帯」区分を追加  
(「携帯」区分を着携帯事業者ごとに細分する場合には、さらに費用がかかります)

費用

	概算費用
交換機等開発費用	50億円程度
お客様周知費用	周知方法・程度により変動 (参考)・前回のマイライン導入時と同程度の周知活動を行う場合 : 50億円程度 ・請求書同封で1回のみの場合 : 数億円程度
マイラインセンタ費用 (登録確認費用を含む)	お客様からの申込数により変動 (参考)10ヶ月間のセンタ運営等に係る費用 ・前回並の申込数(7000万件)の場合 : 200億円程度 ・申込数が1000万件の場合 : 100億円程度

期間:仕様確定期間を前回並(17ヶ月)とすれば、システム開発期間(12ヶ月)、事前登録期間(数ヶ月)を加えて、導入まで約2年半~3年程度必要

(参考)前回導入までに要した期間

導入検討から仕様確定までの期間:17ヶ月、システム開発期間:18ヶ月、事前登録期間:4ヶ月